

はじめに

はじめにを描きたい。何を描きたいかは未定だけど、たぶんいる。前回も必要だったし。

目次

第 1 章	これは chapter	3
1.1	これは section	3

1

これは chapter

1.1 これは section

我輩は猫である*¹。どこで生れたかとんと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番憐悪な種族であったそうだ。この書生というのは時々我々を捕えて煮て食うという話である。

```
1  /* ここにはソースコードを書く */
2  #include<stdio.h>
3
4  int main(void)
5  {
6      printf("Hello, World!\n");
7      return 0;
8  }
```

*¹ こんな感じで脚注を書く

```
9  /* breakable を付けるとこんな感じで改行にも対応できる */
```

```
## ここにはコマンドを書く
```

```
$ echo "Hello, World!"
```

図表はキャプションを付けたときに、先頭に「▲」や「▼」を付けるようにした。

▼ 表 1.1 表のサンプル

日本	hoge	fuga	piyo
アメリカ	foo	bar	baz

これはコラム

コラムも随時挟めるようにした。tcolorbox は title を指定するといい感じにタイトル付きの枠で囲ってくれる。

あとがき

ここにはあとがきを描きます

本のタイトル

発行日	2018 年 12 月 30 日 (初版)
発 行	Falcon Tech
発行者	瀬尾敦生
Twitter ID	@falcon0328
印刷所	〇〇出版

※本書の無断複写、複製、データ配信はかたくお断りいたします。